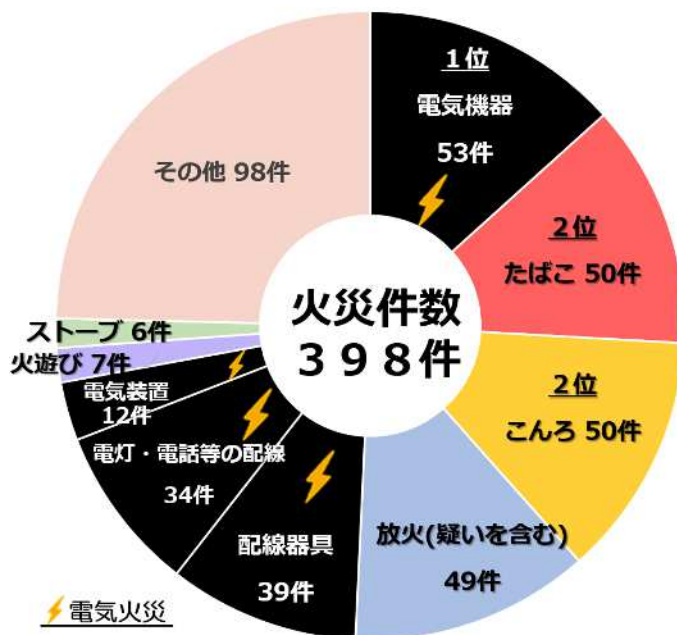


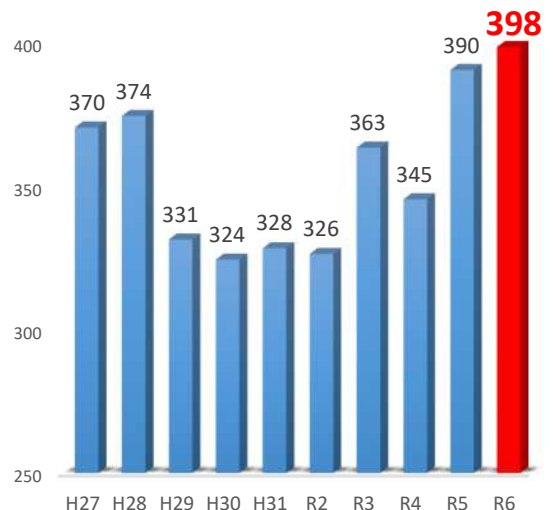
令和6年中の火災件数は 398件で、過去10年間で最多！ (平成27年～令和6年)

火災原因のトップは「電気機器」

川崎市内・火災原因別件数（令和6年中）



川崎市内・過去10年間の火災件数推移



火災種別ごとにみると、

「建物火災」が282件で、70.9%を占める。

建物火災・・・282件
 車両火災・・・21件
 船舶火災・・・1件
 その他の火災・・・94件

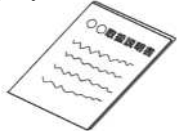


電気火災 が年々、増加しています！（令和6年中は、合計138件）

電気火災（電気機器、配線器具、電灯・電話等の配線、電気装置に起因する火災）が合計138件で、火災件数の約34.7%を占めています。電気火災は、年々、増加していますので、正しい知識を身につけ、身の周りのできる範囲から電気火災対策を行いましょう。

電気火災対策チェックポイント

□ 電化製品は、取扱説明書どおりに使用する。



□ モバイルバッテリー等のリチウムイオン電池は、変形しているなどの異常があれば使用を中止する。



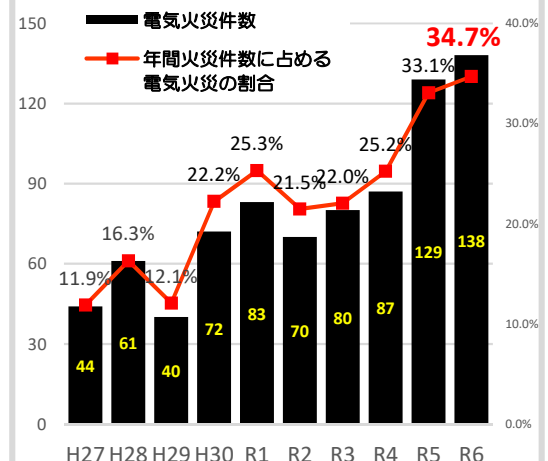
□ 電気コードが傷んでいる場合や、プラグが変形している場合は使用を控える。



□ プラグはしっかりと差し込んだ状態で使用する。



過去10年間の電気火災件数推移



■ 臨港消防署 ☎044-299-0119
 ■ 川崎消防署 ☎044-223-0119
 ■ 幸 消防署 ☎044-511-0119
 ■ 中原消防署 ☎044-411-0119

■ 高津消防署 ☎044-811-0119
 ■ 宮前消防署 ☎044-852-0119
 ■ 多摩消防署 ☎044-933-0119
 ■ 麻生消防署 ☎044-951-0119

お問合せ

川崎市消防局 予防部予防課 ☎044-223-2703

COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th